

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和元年度 ダム施工合理化調査分析評価業務
業 務 概 要	データ集計 1式、データ整理・確認 1式、データの統計処理 1式、データ分析評価 1式、現行資料との試算・比較及び改定案等作成 1式、技術管理に係る検討 1式
契 約 担 当 官 等 の 氏 名 並 び 所 属 部 所 在 地	支出負担行為担当官中部地方整備局長 勢田 昌功 名古屋市中区三の丸2丁目5番1号
契 約 年 月 日	令和 元年 7月10日
契 約 業 者 名	令和元年度ダム施工合理化調査分析評価業務 ダム技術センター・日本振興設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2階
契 約 金 額	31,790,000 円 (税込み)
予 定 価 格	31,878,000 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、施工形態等の実地状況調査により得られたダム施工合理化調査データ（基礎データ）を基に、近年のダム技術の施工実態の変化要素及び情報化・省力化施工について分析及び評価を行い、ダム施工合理化のための基礎資料を作成するものである。</p> <p>上記業者は企画提案書の提出があった唯一の者であり、企業及び配置予定管理技術者の実績・信頼度、業務の実施方針・実施体制、特定テーマに対する提案、ヒアリング結果について、総合的に評価を行った結果、求める業務内容等に合致し優れていることから、特定したものである。</p> <p>適用法令：会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令102条の4第3号</p>
業 務 場 所	
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 元年 7月11日
履 行 期 間 (至)	令和 2年 3月19日
備 考	

